

## 射水市図書館協議会 議事録

### 1 開催日時

平成29年6月27日（火）午後2時～午後3時10分

### 2 会 場

射水市中央図書館 2階多目的会議室A・B

### 3 出席者

（委員）9名（10名中） （事務局）8名

### 4 会議次第

#### 1. 挨拶

#### 2. 委嘱状の交付

#### 3. 委員紹介

#### 4. 協議事項

（1）平成28年度図書館事業概要について 資料1

（2）平成29年度図書館事業（計画）について 資料2

（3）射水市子どもの読書生活充実プランについて 資料3

（4）その他

### 《会議経緯》

（事務局）

平成28年度図書館事業概要について説明

（会 長）

平成28年度図書館事業概要についてp1の沿革からp5の組織までご質問等、ありませんか。

（委 員）

なし

（会 長）

続いてp6からp9の各館の活動についてご質問等ありませんか。

（委 員）

なし

（会 長）

では、統計のp10の利用状況からp14の活動指標まで何かご質問等ありませんか。

（委 員）

なし

(会 長)

私の方からお聞きしたい。p 1 4 の活動指標で平均貸出数の減少は、大島図書館の閉館が考えられるが、その後大島地区からの情報や不満はないか。

(委 員)

私は大島地区ですが、年をとったらどうすれば良いのか考えた時、自分は本が好きなので、図書館が身近にあったらいいのにとと思う。

(事務局)

県の館長会でも 近年貸出冊数は、県立図書館をはじめ県内図書館でも減少していると聴いている。メディアの普及、児童数の減少などが原因だが、射水市の場合、図書館数の見直しによる大島図書館閉館が一番影響している。行財政改革の兼ね合いもあるが、コミュニティバスなど交通機関の充実が必要と思います。

(委 員)

先程の事務局の説明で 民俗や歴史資料も継続して購入しているとのこと。射水市の図書館イコール中央図書館ということで、中央図書館ならではの特色を積み上げて行ってほしい。例えば、射水市に関わる文学本、県内の文学者、高橋治や宮本輝などの県内を題材にした文学作品、学校史、企業史、市内団体などを網羅した「ふるさとコーナー」の設置を望む。

(会 長)

他に平成 2 8 年度図書館事業概要についてご質問はありませんか。ないようでしたら平成 2 9 年度図書館事業概要（計画）について事務局説明願います。

(事務局)

平成 2 9 年度図書館事業（計画）について説明

(会 長)

平成 2 9 年度図書館事業（計画） p 1 から p 3 についてご質問はありませんか。

(委 員)

なし

(会 長)

特にないようでしたら、このような計画で実施していくといくことで了承しました。次に射水市子どもの読書生活充実プラン（第 3 次）の策定について事務局説明願います。

(事務局)

射水市子どもの読書生活充実プラン（第 3 次）の策定について説明

(会 長)

「射水市子どもの読書生活充実プラン」資料 3 についてご意見はありませんか。

(委員)

p 4 学校図書館活動の充実の項で 2014 年 6 月の学校図書館法一部改正により、「学校司書」が明記されたので、第 3 次プランにも反映してほしい。また、学校司書の研修の充実を図ることも盛り込んでほしい。学校間で読書力の差が出ているというデータもある。読書は、幼少時は家族の影響が大きいですが、成長に伴い友達や学校の先生・司書の影響が大きくなっていくので、学校司書の力量が問われてくる。

(事務局)

学校教育課とも連絡を取り合っていきたい。

(委員)

うちの学校でも午前 10 時から午後 4 時まで学校司書が勤務している。給食時にブックトーク、読書の時間にはビブリオバトルなどを行い、生徒に読んでみたいと思わせる工夫を要する。最近では、基礎学力向上のため学校にもよるが、一斉読書(朝読書)の時間がなくなった。図書館へ足が運びたくなるような行事をしてほしい。中学生を見ていると しかけが必要だと感じる。ぜひ、司書の研修を通して力量をあげてほしい。

(委員)

最近、児童の読書離れが進んでいる。数年前まで、学校司書たちの研修で『心に種まき読書の木』という児童生徒向けの読書案内のための冊子を刊行していたが、今は、なくなった。また、学校図書館の蔵書の充足はしているものの図書予算が減っている。

(委員)

読書推進には、子どもを惹きつけるような取り組みが必要。自分の孫が通う学校の司書の影響で孫も本が大好きである。

(会長)

その他について 何かご質問やご意見はありませんか。

私の方から「学校史等」の資料被害状況についてお聞きしたい。

(事務局)

5 月連休のころに新聞社やテレビ局から問い合わせがあった。射水市でも調査したところ、被害は見られなかったものの開架にあるすべての「学校史」を書庫に収め、希望があれば貸出を行なう。なお、返却時には、状態を入念にチェックするものとした。

(会長)

雑誌スポンサー制度の状況はどうなっていますか。

(事務局)

平成 28 年度からスタートした雑誌スポンサー制度は、29 年度も継続し、今年度は、13 企業から 15 タイトルを受け入れている。

(委 員)

私も郷土資料コーナーの充実を望む。中央図書館や下村図書館の新聞記事コーナーは、見逃している郷土の記事が読めてよい。話題のコーナーにも郷土資料が並ぶと良い。今日は下地区で市長のまちなまりがあつたが話題が多く、図書館の件まで至らなかつた。下村図書館を残してほしい。

(事務局)

公共施設の統廃合の方針において 今年度末の閉館を謳っているが、図書館の看板を外す場合でも図書館機能は継続の方向としている。その後の指示は受けていない。

(会 長)

他に議題がなければ、これで平成28年度 第1回射水市図書館協議会を閉会いたします。